

放射線技術部だより

白十字病院 放射線技術部 広報誌



本号の記事：

SensaVue - 1-2ページ
新人技師 - 3ページ

MRI検査での ストレス低減

今回はMRI装置についてご紹介いたします。

MRI：Magnetic Resonance Imaging（磁気共鳴画像）とは、磁気を使って画像を作る装置です。CT検査と似ているイメージがあるかもしれませんが、CT装置はX線を使って画像を作っており、仕組みに違いがあります。MRI検査のメリットとして、被ばくがないことや、造影剤を使わずに血管を描出できることなどが挙げられます。一方、CT検査に比べて検査時間が長かったり、撮影中に大きな音がしたりすることにストレスを感じてしまう患者さんもいらっしゃいます。

当院では、新病院移転に伴い新MRI装置の導入と同時に、"SensaVue（センサビュー）"という機器を取り入れ、MRI検査における患者さんのストレス低減に取り組んでおります。

SensaVueのご紹介

SensaVueって？

SensaVue(センサビュー)とは、MRI検査中にモニターで映像を流す装置です。患者さんは目の前に設置された鏡を通してモニターを見ることで、映像を楽しむことができます。

これにより、MRI検査特有の閉塞感や騒音などによる患者さんのストレスを低減できると期待されます。当院では現在、主にアニメーション映像を流しています。

※検査部位や時間帯によってはSensaVueが使用できない場合があります。



画像提供：Philips



画像提供：Philips

その他の取り組み

寝台のマットレスは、ドイツの寝具メーカーと共同開発された"ConfortPlus Mattless"を使用し、寝心地の良さを追求しています。

さらに、ヘッドホンから音楽を流すなどのストレス低減策を実施しております。音楽のリクエストなどあれば是非ご相談ください。

(検査部位によっては音楽が対応できない場合があります。)

新人技師VOL.3



令和4年度の新入職員
下田技師の成長記録
(最終回)

近況報告

1月は合同カンファレンスと初めての当直業務を経験しました。合同カンファレンスでは、急性膵炎における造影CTの有用性について先輩方や医師の前で緊張の中、発表しました。当直業務は一人で業務を行うので、今まで先輩に教わったことや勉強してきたことを活かし自分で判断して業務を進めていかなければなりません。最初の当直はとても不安でしたが無事に終わることができ、少し自信がついたので、これからはより正確に早く検査が進められるように努力していきます。

また、4月には新人が入職し業務を教える立場になるので、まだまだ覚えなければならないことはたくさんありますが、一年間で学んだことを後輩にも教えることができるよう頑張ります。

